

「宇治市子どもまんなかプラン」（素案）に対するご意見と対応について

資料2

全体					
No.	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
1	—	こどもの「こ」の表記について、統一できないのか。	本計画は、18歳未満が対象であるため、子ども子育て支援法の定義に基づき「子ども」で統一しています。	—	
2	—	地域は人だけではなく環境もある。都市づくりに関する計画との関係性も読み取れるようにするべき。	第1章「2計画の位置付け」に反映しました。	P4	○
3	—	いろいろな場면을想定した計画にしてもらいたい。	全体として子供に関する様々な場면을想定した計画にしています。	—	
4	—	子どもだけでなく、高齢者にも対応した計画を。	他計画とも連携をとりながら計画を推進します。	—	
5	—	「誰もが」は外国籍の子どもも含むのか	「2基本理念」の説明文に「宇治市にかかわる全員」と表記しました。	P40	○
6	—	学校、幼稚園、保育園の先生の見もくみ取りながら作成してもらいたい。	先生・保育士・指導員等、実際に業務にあたっている職員から日々受けている要望等も加味しつつ事業を検討していきます。	—	
7	—	それぞれの立場で、それぞれ思うことがある。そういう意見もくみ上げてもらいたい。	今後、パブリックコメントを実施し広くご意見を伺います。	—	
8	—	既に宇治市に住んで、子どもが生まれた人限定のような計画となっているが、今は子育て世代ではないけれども、「宇治に住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思ってもらうことが大事。城陽などは良い施策をして、保護者間のクチコミで移住する人もいる。子育て世代だけでなく、子どもから高齢者までが「輪」となった計画であるべきでは。	「2基本理念」の説明文に「宇治市にかかわる全員」と表記しました。	P40	

第2章 宇治市子ども・子育てを取り巻く現状と課題					
	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
9	1(1)①ほか	子どもの人口が5年のグラフになっているが、5年間の推移だけでは子どもの減少がわからない。10～30年間の比較を掲載してもらいたい。	「①総人口（宇治市）」について、平成元年からの人口推移が分かるグラフを追加しました。	P6	○
10	1(1)⑤ほか	表の中の文字が小さいので、グラフの大きさを小さくするなどの工夫で大きく表記することはできないのか。	表の中の文字を大きくしました。	—	○
11	4(8)	利用者支援事業について、箇所数だけでは成果が見えない。相談件数のほか、保育の件数も計上しては	相談件数の実績を追加しました。	P28	○
12	4	統計の箇所に産後ケアの件数が含まれていない	量の見込みと確保方策に計上しました。	P107	○

第3章 計画の基本的な考え方

該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
13 2	「めっちゃいいやん」は、虐待も増加しているような中で、少し軽く感じる。	「みんなで作る 子どもの夢と笑顔を育むまち 宇治」に修正しました。	P40	○
14 2	「子育てめっちゃいいやん」は意見が分かれる。			
15 2	子どもの役割、子供の意見の反映というところでは、「めっちゃいいやん」は子どもたちにとって、身近に感じられるのでは。			
16 2	「子育てめっちゃいいやん」は、子どもの視点が欠けている。親視線になっている。子どもにとっては距離を感じる。			
17 2	子どもにとっては、宇治で育っていることが「めっちゃいいやん」になるのでは。			
18 2	基本理念、こども目線としては、一つの案としていい。			
19 2	検討してもらえとのことなのでお願いします。			
20 2	「テーマ（基本理念?）」について、オンライン育児コミュニティに参加しているが、半年毎にテーマを作って取り組んでいる。ブラッシュアップを重ねないとキャッチーになりにくい。フィードバックをもらう機会をつくってやりとりの中で完成させるプロセスとしている。			
21 2	～宇治の子育てめっちゃいいやん～は、基本理念に対して軽い感じなので別の言葉がいい。			
22 2	親目線だと思う。かと言って単純に「子育て」を追加するのもちょっと違う。個人的には「子どもとも（共）に…」っていうニュアンスが良いと思う。			
23 2	関西なので関西弁を活かしたキャッチフレーズは良いと思う。「めっちゃいいやん」と思っていけるよう「みんなで作ろう!」と意味が、込められているので、みんなで作っていきましょうね!が強調されれば、めっちゃいいやんの軽さが、軽減するのかなと思う。 「みんなで作ろう 宇治の子育てめっちゃいいやん 子供の夢と笑顔を育むまち」 などはどうか			

第4章 施策の展開					
	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
24		切れ目のない、しっかりした連携が必要である。	全体として「切れ目のない」を意識して作成します。	—	
25	基本目標 1 (2)④	現在も「こども110番のいえ」として機能できるか確認が必要ではないか。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
26	基本目標 1 (2)④	高齢者と学校を繋ぐ活動も取り入れてはどうか。 (他市事例) 朝の登校補助を高齢者が行うことで、高齢者の健康増進に繋がっている。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
27	基本目標 1 (2)④	子どもたちの性被害・加害がSNS上や実生活でも増えていると感じている。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
28	基本目標 1 (3)②	子育て家庭や教育について、子ども自身が大切にされていると感じるような市独自の事業を検討できないか。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
29	基本目標 2 (1)	宇治市には子育てに関する様々な情報を網羅した情報誌がある。他市に住んでいるものには大変うらやましい限りである。紙ベースだけでなく、子育て中の方々がより使いやすい、手に入れやすい媒体で情報が共有できるようにしてほしい。	「施策の方向性（1）子育ての相談や適切な情報提供手段の充実」に「デジタル技術も活用した」の文言を追記しました。 なお、子育て情報誌の電子化は対応済みです。	P51	○
30	基本目標 2 (1) (2)	育児の方法を教えるところがない。そういった取り組みを	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
31	基本目標 2 (1) (2)	妊娠して、その時に資料はもらうが、子どもを育てていく上での支援が見えない。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
32	基本目標 2 (2)①	保育士不足の確保についてアイデアを	→具体的施策「教育・保育内容の充実」の内容に「保育士等の人材確保を図りつつ」を追記しました。	P53	○
33	基本目標 2 (2)①	保育士や教員はブラックだとの評判が先行し、募集してもなり手がなく、と聞く。現状、しんどいけれどやりがいを感じておられる方や楽しいと感じておられる方の声も紹介しながら、雇用者が被雇用者をしっかり守る、働きやすい職場づくりをする保障をしていくことも大事だと思う（働く場の環境整備）。	→具体的施策「教育・保育内容の充実」の内容に「保育士等の人材確保を図りつつ」を追記しました。	P53	○
34	基本目標 2 (2)④	携帯ゲームやインターネット環境について、有害環境対策の一つとして、子どもを対象としたものでは有害広告を流さないようソーシャルアクションを起こす必要があるのではないか。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	

35	基本目標 2 (2)⑥	こども家庭センターが中心となり、各関係機関との連携をしっかりとっていただきセンターとしての機能を十分発揮できるように人材確保、研修等人材育成にも力を入れてほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
36	基本目標 2 (2) (3)	妊娠期から幼児期は各関係機関が連携できていると思う。が次の学童期に移る時、つまり就学前から就学後の期間に切れ目・すき間ができやすいし、義務教育を終えた後のこどもに対する支援も途切れがちになりやすいということをこども家庭センターとしてしっかり意識してほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
37	基本目標 2 (2) (3)	切れ目、すき間ができがちな幼児期から学童期の移行部分が円滑な接続となるようしっかりお願いしたい。	幼稚園、保育所、認定こども園と小学校等との円滑な接続の推進を図ります。	P53	
38	基本目標 2 (3)	臨床心理士やスクールソーシャルワーカーなど件数が増大しているのではないか。各学校に常時配置などでできればいい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	P58	
39	計画の位置 付け	対象が18歳未満をとのことだったが、中学卒業後の子どもの内容があまりない。	「2計画の位置付け」にて、子どもの定義を18歳に達するまでの子どもとしており、高校生年齢の子どもへの取組含めていますが、具体的な支援や事業実施について、今後も検討していきます。	P4	
40	計画の位置 付け	18歳未満までを対象した計画なのに中学校卒業後の支援が薄い。 中学校卒業後は義務教育外なので余計に孤立感がある。障害等をもった子どもの家庭は余計にその傾向が強い。制度ひとつにしてみても、急に「窓口は京都府です」となったりする。市立の高校が無いので施策が弱くなるのは仕方がない部分があるのは理解しているが、何とかなったらいいのと思う。 中学校を卒業したら学校の先生の役割は終了なのかも知れないが、親と子は今後も生きていかなければならないので、将来を見据えて生活していけるような支援があればいいと思う。	「2計画の位置付け」にて、子どもの定義を18歳に達するまでの子どもとしており、高校生年齢の子どもへの取組含めていますが、具体的な支援や事業実施について、今後も検討していきます。	P4	
41	基本目標 2 (3)	教育にかかる補助について、親支援だけではなく、子どもへ直接支援できるものはないか	個別事業の中で、様々な子どもへの直接の支援を盛り込んでいます。	—	

42	基本目標 2 (3)	SSWについてはSCとともに学校管理職の方々に役割を理解いただき、校務分掌での有効活用を望む。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	P58	
43	基本目標 2 (3)	SSW等による支援の充実には配置校の管理職・コーディネーターと派遣校の管理職の理解が欠かせない。地域や関係機関との多様な連携構築のために校長会や教頭会、校務分掌の中でもSSW等の徹底理解をお願いします。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	P58	
44	基本目標 2 (3)	文科省の言うインクルーシブ教育や厚労省の言う重層的支援体制整備事業の推進にあたっては補助や助成金があるとは言うものの不十分である。安心安全な充実した教育の実施のためには教職員の増員は欠かせない。しかし、学校に配置される教職員の数が児童生徒数で上限がある現状ではどうしようもない。是非、教職員だけでなく市民の声でもあると教職員定数の改善、法改正を府とともに国に要望してほしい	参考にさせていただきます。	—	
45	基本目標 2 (3)①	P58具体的施策「新しい教育環境の整備」について、5年間でどのようなテーマが当たるのか、具体的にわかるように。	具体的施策の内容をより具体的にしました。	P58	○
46	基本目標 2 (3)①	宇治市の人口と出生率に危機を感じる。近年ブームになっている「教育移住」の候補に挙げればどうか。まずは子育て世帯を増やす(納税者も)作成もあわせて施策に入れるとよいのでは	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
47	基本目標 2 (3)①	いじめは完全予防はできないので、複数の対応策を講じる必要があると思う。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
48	基本目標 2 (3)①	最近、いじめについて気になるのは保護者の方が「いじめられたのに認定されない、対策をとってくれていない」との思いが強く、過剰な反応をされることである。それを理解して学校全体で対応できる体制をしっかり整えてほしい。また入学時等にいじめに対してはこんな風に対応していると保護者に安心してもらえるよう説明をするのもありかと思う(児童虐待についてもしかり)。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
49	基本目標 2 (3)①	「学校教育の充実」では小中一貫教育の推進、とのこと。前述したように人権教育としての包括的性教育も進めてほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	

50	基本目標 2 (3)②	コミュニティスクールを活用して子どもたちが通いやすい学校の開放で安心・安全な居場所づくりができないものか。	具体的施策「施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり」内の文言を「放課後子ども教室など」に修正しました。	P59	○
51	基本目標 2 (3)③	家庭に任せると体験や性教育などにおいても格差が生まれてくる。	具体的施策「性教育の推進」の内容をより具体化しました。	P59	○
52	基本目標 2 (3)③	P59「性教育の推進」について、どのような形で推進するのか具体的に読めるように。もう一步踏み込んだ内容を。	具体的施策「性教育の推進」の内容をより具体化しました。	P59	○
53	基本目標 2 (3)③	大事なことなどで、子供に伝えたいと思うのですが、私自身が実際、どのタイミングでどのように伝えれば良いのか悩みます。 学校から、低学年の時に、水着で隠れる場所は大事な場所だから、と授業で習ってきたようです。このように学ばせてもらえてありがたいと思いました。図書館からなどもお知らせなどしてもらってるかもしれませんが、保護者向けに、性教育について子供に伝えるべきことタイミングなど、詳しく情報を流してもらえたら、とても助かります。	具体的施策「性教育の推進」の内容をより具体化しました。	P59	○
54	基本目標 2 (3)③	性教育の推進には治療的教育や虐待予防教育も含む包括的性教育を進めてほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
55	基本目標 2 (3)③	文科省は子どもたちが性暴力の加害者にも被害者にも傍観者にもならないようにと「生命（いのち）の安全教育」を推進しているが宇治市では単なる性教育ではなく、（大阪市の旧生野南小学校が実践したような）一貫した包括的性教育・人権教育を学校教育の中でしてほしいと切に願う。 （現在は大阪市立田島南小中一貫校となり義務教育の9年間で10のプログラムを実践している。「『生きる』教育」は全校児童の1割強が養護施設から登校している等、地域の特性もあって生み出されたものであるが文科省をはじめ、全国の学校が視察に生野南小学校を訪れた。「性と生」についての学習からトラウマやアタッチメントが作用する影響を正しく認識したうえでカリキュラムを作成し、それに沿った指導・授業を実践した。）	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	

56	基本目標 2 (3)③	人手不足が現実の教職員の方々に包括的性教育・人権教育を実施していただくには一律に、一斉には無理な話だと思う。できそうなところをモデル校として教える側（SC・SSW等を含む全職員）の研修が必要だが先生方の理解は早いと思う。長い目で見つ、子どもたちが子どもの権利を行使できる子どもに育つように学校教育に期待する。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
57	基本目標 2 (4)	教育費負担の軽減も医療費負担軽減と同じく、補助教材等含めた全ての教育費無料化を国に要望してほしい。手当や一時金は子どものことに使用されないこともあるがこれなら等しく子どもに使われる。本当に必要とするところに必要な支援が届くように。	参考にさせていただきます。	—	
58	基本目標 2 (4)①	子どもが生まれた環境(経済的)に左右されないよう、補助金や教育の無償化等の助成や支援を充実させてほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
59	基本目標 2 (5)③	育成学級指導員の資質向上・学校現場との連携だけでなく、指導員や教職員のメンタルヘルスの維持も大切である。	具体的施策「指導員の資質向上」内の文言を「資質向上とその維持を図る。」に修正しました。	P63	○
60	基本目標 2 (5)④	育児休業制度の利用促進には休業者の職場の同僚に対する支援も必要である、ということを含めて企業へ啓発してほしい。一人の休業が職種によってはかなりの負担であったり、「迷惑」と思われてしまうことも現状ではある。休業を受け入れやすい職場づくりを企業の方にも考えていただきたい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
61	基本目標 2 (5)④	子どもの数に左右されず、雇用の選択の自由と安定が保障されるような支援が必要だと思う。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
62	基本目標 3 (1)②	配慮を要する家庭であることに早く気付くことが大切な、早期対応ができるよう期待している。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
63	基本目標 3 (3)③	保護者は当然として乳幼児への食育推進、大賛成です。自分の身体は自分が食べた食べ物で作られることを小さい頃からしっかり理解してほしい。	参考にさせていただきます。	—	

64	基本目標 4 (1)	<p>母親目線から。上手にリフレッシュできてお母さんらも居ると思うが、多くのお母さんが自分のことを後回しに家族のために時間を費やしてるお母さんも多いと思う。ちょっと息抜きにお友達とご飯行っておしゃべりしてリフレッシュしたいなと思った時に、子供も連れて行けそうなお店（未就園児ウロウロしてしまう時期の子供）が少なくなってるのかなと思う。</p> <p>子連れだとお店選びから行くのも躊躇してしまうので、気兼ねなく気軽に親子で行ける所があればお母さんもリフレッシュ出来て、また旦那さんや子供笑顔で接することもできるのかなと思う。</p> <p>お母さん達が少しでも心休めれる気軽に行ける場所（食事だけに限らず）があれば良いと思う。</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	
65	基本目標4 (1)①	<p>町内会を脱退する人が多く、地域の繋がりが希薄になっているので、地域を繋げたり、巻き込む政策が必要。</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	
66	基本目標 4 (1)③	<p>宇治市は子育てを応援している人や団体をサポートする制度がない。本格的に検討してほしい 新しいことも大事だが、今ある団体を支えていくことも視野に入れてほしい</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	

67	基本目標4 (2)	<p>①今年の夏黄檗プールのバケツが故障で動かなかった。あるのに機能しないのは親も子供も残念だった。色々事情はあるかと思いますが、夏までに修復出来てたら嬉しい。</p> <p>②長い滑り台のある菟道公園だが、トイレが汚い。何とか対策が取ってほしい。</p> <p>③五里五里の丘のような、だだっ広く遊具はほとんどないが、ピクニックには最適、ボール遊びも出来て家族で遊べる素敵な場所だと思うので、お金もかからずそのような感じの施設があれば親も子もリフレッシュできるかと思う。 太陽が丘やアクトバル宇治もとても良い施設だが、知名度が高くなってるので、気軽に行ける場所がまた増えるとありがたい。</p> <p>④こども食堂 子供らで昼食、そのあとその場で宿題したり、夏などで、外が暑すぎるのでそこで14時くらいまで宿題や遊ばせてもらい、気兼ねなく子供同志の交流できる場があるのは親も子も、大変ありがたい。</p> <p>⑤子供らが集まれる場所として公民館などを解放するのも良いかと思う。公民館をもっと使いやすく出来ないのか。</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	
68	基本目標4 (2)①	<p>毎回議題に上がっている、遊べない公園の実態を何とかしていく必要がある。前回も出ていたし、過去にも何度も出ていた。 ボール遊びや動物の連れこみなど、制限しすぎて公園が使えなくなっている。市民を交えてしっかり議論していく必要がある</p>	<p>施策の方向性(2)「まちじゅうで学び、遊び、交流できる「場」づくりの推進」に「多目的に遊べる新たな公園整備なども検討し、」を追記しました。</p>	P73	○
69	基本目標4 (2)④	<p>公共や学校教育のなかで今以上に体験や学びができる環境整備が必要だと思う。</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	
70	基本目標5 (1)	<p>塾などに通わずとも学ぶ楽しさ、わかる楽しさを教えられる学校教育であってほしいが現状ではなかなか難しい。「生きる力」「『生きる』教育」はとても大切だと思う。</p>	<p>具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。</p>	—	
71	基本目標5 (1)⑤	<p>出産後の家庭教育は地域や身近な方の補助が大切だと思う。</p>	<p>「⑤家庭の子育て・教育力の強化」に「地域や関係団体とも連携しながら、」を追記しました。</p>	P81	○

72	基本目標5 (2)①	生活困窮世帯や就労希望者には就学児のいる家庭であれば学校のSSWが同行支援できる可能性があることを知ってほしい。	参考にさせていただきます。	—	
73	基本目標5 (3)①	ひとり親家庭の子どもの相談を受けるときはその親の価値観でのみ育っている可能性があることを認識してほしい。	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
74	—	利用者支援事業の記載が消えている。	具体的施策及び「量の見込み」と「確保方策」にも記載をしています。引き続き事業実施します。	P52 P99	○
75	—	具体的施策の進め方が一番気になるところ。そこまで書いてもらいたい。具体的施策の枠内の文字がもう少し大きく表記されるべき。	具体的施策には複数の事業が関連していることから、詳細な記載は難しい部分もありますが、個別の事業内容については、子ども・子育て会議にて適宜ご説明させていただきます。また、見やすい表記に配慮します。	—	
76	—	先駆的な内容が入っていない。宇治ならではの取り組みを。	基本理念や各基本目標に沿った事業実施を検討していきます。個別具体の事業実施にあたっては、子ども・子育て会議等にてご報告させていただきます。	—	

第5章 計画の推進					
	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
77		産後ケアについて、亀石楼でしている日帰りサポートは2月くらいまで埋まっていると聞いた。絶対量が足りないのでは 舞鶴などはNPOや支援センターを巻き込んで色々やっているの参考には	具体的事業を実施する中で、参考にさせていただきます。	—	
第6章 計画の推進					
	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
78	1(1)	「子どもの役割」は、子どもに何かを求めるのか。実際に書かれている内容は大人に求められているものになっている。誤解を生まないよう説明文書などで意図を説明するほうがよいのでは。	「1計画の実現に向けた役割」のリード文で趣旨を記載しました。	P109	○
79	1(1)	(1) 子どもの役割について 子どもの義務のように受け取られるかもしれない。 4行目、「社会の一員として関わっていく」の後に「、子どもの権利を行使する」をいれてはどうか。			
80	1(3)	役割に「市民」を入れてもらい子育て世帯として心強く思った。「支援者の役割」を加えるのはどうか。「地域」の中に入っているようにも読み取れるが、支援者故の専門性を活用する文言を入れておくとより重層的に「子どもまんなか」のイメージができるのでは	「(3) 地域・市民の役割」に「その特性を生かしながら、」を追記しました。	P110	○
81	3(2)	子どもの意見の反映ということが記載されているが、どのようにして子どもの意見を取り入れていくのが重要。子どものかかわり方の具体的な内容を入れていく必要があるのでは。	「(2) 子どもの意見の反映」に「イベントや学校を通じて」を追記しました。	P112	○

その他					
	該当項目	意見	対応	頁数	計画書への反映
82		全体的に紙の無駄遣いにならないような配置を検討して	ページ数や余白部分が極力少なくなるよう、配慮します。	—	
83		計画記載の内容を実現するための具体的な行動計画が必要	計画的に具体的事業が実施できるよう努めます。	—	
84		地域共生社会の先端を行く宇治市として「子育てにもやさしいまち」（すべての人にやさしいまち）として取り組んでほしい。	参考にさせていただきます。	—	
85		国や府の施策や計画を利用しても子育て支援のニーズにこたえられない場合は宇治市民の要望として国や府に声を上げていきましょう。	参考にさせていただきます。	—	
86		よりよい家庭環境となるよう相談を受ける職員や教員はトラウマケアやアタッチメントに着目した支援をお願いします。	参考にさせていただきます。	—	